

9 月定例会で審議した意見書

意見書番号	件 名	結果
第 16 号	警察官の増員に関する意見書案 (要旨) 本県の犯罪発生件数は、官民一体となった犯罪抑止に向けた取り組みの展開により、2 年連続で前年を下回ったが、平成元年当時と比べて約1.5倍、人口1 万人当たりの犯罪発生率は全国第17位と、大都市を抱える都府県に次ぐ高いものとなっている。その特徴として、道路、公園等における路上強盗やひったくり等の街頭犯罪、来日外国人による犯罪、県民の生命、身体に直接危害を及ぼす凶悪事件が多発するなど、治安情勢は依然として厳しい状況にある。 加えて、多発する交通事故、産業廃棄物の不法投棄をはじめとする環境破壊や琵琶湖における水上安全対策等、対処しなければならない課題が山積みしており、安全で平穏な日常生活を求める声が一段と高まっている。 これらの情勢に対処するため、本県においては、平成13年度から5 年連続で増員措置がなされているものの、なお警察官1 人当たりの負担人口は近畿管内で第1 位となっており、刑法犯、交通事故等の各種業務負担率も全国平均を上回るなど、負担指数が高い状況にある。 このような本県の実情を十分勘案し、県民生活の安全と地域社会の平穏を確保するため、本県警察官の大幅な増員が図られるよう、政府および国会に強く要望する。	可決

9 月定例会で審議した主な議案

議案番号	件 名	結果
(議員提出) 会第5 号	滋賀県議会の議決事件を定める条例の一部を改正する条例案	可決
(知事提出) 議第168号～ 議第171号	平成17年度滋賀県一般会計補正予算（第4 号）ほか3 件	可決
議第172号～ 議第177号	滋賀県国民健康保険調整交付金条例案ほか5 件	可決
議第178号～ 議第183号	滋賀県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案ほか5 件	可決
議第184号～ 議第187号	平成16年度滋賀県一般会計および各特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについてほか3 件	継続審査
議第188号～ 議第198号	契約の締結につき議決を求めることについて（警察本部庁舎新築（建築）工事）ほか10件	可決
議第199号	専決処分につき承認を求めることについて（平成17年度滋賀県一般会計補正予算（第3 号））	承認
議第200号	滋賀県教育委員会委員（高橋政之氏）の任命につき同意を求めることについて	同意

議 会 の お 知 ら せ

●決算特別委員会の設置

10月5 日の本会議において、平成16年度滋賀県歳入歳出決算および滋賀県公営企業決算の認定議案を審査するため、決算特別委員会が設置されました。

委員会は、9 月定例会後の閉会中に5 日間にわたって開催され、集中的に審査が行われました。

委員に選任された議員は、次のとおりです。

委 員 長：世古 正

副委員長：杼木捨蔵

委 員：上田昌之、小寺裕雄、山田尚夫、西川勝彦、岡崎基子、森 茂樹、中沢啓子、北野加代子、佐野高典、上田 彰、清水克実、滝 一郎、梅村 正

県議会の傍聴について

県議会は、原則としていつでも傍聴することができます。

なお、団体で傍聴を希望される場合は、あらかじめ滋賀県議会事務局 議事調査課（TEL 077-528-4091）までご連絡ください。

12月定例会の日程（予定）

月	日（曜日）	日 程
12	1 日(木)	本会議（開会、知事提案説明）
	6 日(火)	本会議（代表質問）
	9 日(金)、12日(月)、13日(火)	本会議（一般質問）
	14日(水)、15日(木)	常任委員会
	16日(金)、19日(月)、20日(火)	特別委員会
	21日(水)	本会議（委員長報告、採決、閉会）

県議会に対するご意見・ご要望について

県議会に対するご意見やご要望、議会だよりのご感想などがあれば、下記までお寄せください。

〒520-8577 大津市京町四丁目1－1 滋賀県議会事務局 議事調査課

TEL 077-528-4090～4092、4094 FAX 077-528-4940

Eメール gikai@pref.shiga.lg.jp

総務・政策常任委員会

所管：政策調整部、総務部、出納局、選挙管理委員会、人事委員会および監査委員が所管する事項

今期定例会：平成17年度滋賀県一般会計補正予算等12議案および請願を審査

これまでの活動：地方財政をめぐる最近の状況や平成18年度に予定されている滋賀県立大学の地方独立行政法人化について調査しました。また、全国的に設置が進む競艇専用場外発売場の運営状況について宮城県のパートピア大郷、さまざまな手法を用いてまちづくりに取り組んでいる岩手県の遠野ふるさと村および青森県の食の文化資料館、地方独立行政法人化された岩手県立大学で現地調査を行い、関係者から説明を受けました。



常任委員会の活動

県の事業は、広範多岐にわたっており、県議会が審議し、決定する事項も膨大なものになっています。このため、本会議に提案された議案などを分担して専門的、能率的に審査する機関として、常任委員会等が設けられています。

滋賀県には5 つの常任委員会があり、県議会の開会中は、予算、条例等の議案の審査、請願の審査などを行っています。

また、閉会中は、継続して調査を要する事項について委員会を開き、所管する部局から現状や問題点の報告を受けるとともに、現地調査等を行い、よりよい県行政が推進されるよう調査研究活動を行っています。

生活文化・土木交通常任委員会

所管：県民文化生活部、土木交通部および収用委員会が所管する事項

今期定例会：平成17年度滋賀県一般会計補正予算等3 議案を審査

これまでの活動：国民保護計画の策定状況や東海道新幹線の新駅予定地、国道421号（佐目バイパス）の改築事業について調査したほか、新幹線請願駅の先例である埼玉県の上越新幹線本庄早稲田駅や新潟県中越地震の復興工事等について現地調査を行い、関係者から説明を受けました。

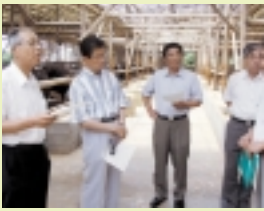


環境・農水常任委員会

所管：琵琶湖環境部および農政水産部が所管する事項

今期定例会：平成17年度滋賀県一般会計補正予算等5 議案を審査

これまでの活動：（社）滋賀県造林公社および（財）びわ湖造林公社の状況、近江牛のトレーサビリティ法違反と信頼回復対策、野生生物との共生に向けた今後の方策、アスベスト問題の状況と対策等について調査しました。また、琵琶湖・環境科学研究センター、カワウ被害の著しい竹生島、近江牛生産農家、北九州市のPCB廃棄物処理施設、青森県の環境・エネルギー産業創造特区および（社）岩手県林業公社の取り組みについて現地調査を行い、関係者から説明を受けました。



厚生・産業常任委員会

所管：健康福祉部、商工観光労働部および労働委員会が所管する事項

今期定例会：平成17年度滋賀県一般会計補正予算等4 議案および請願を審査

これまでの活動：アスベスト対策や滋賀県経済振興特別区域計画について調査したほか、子どもの権利について参考人を招致し、意見を聴きました。また、滋賀県で制定に向けた検討が行われている子どもに関する条例の先例である高知県こども条例、新技術の研究開発や企業の技術基盤の強化を積極的に支援している香川県産業技術センター、指定管理者の公募を行ったえひめこどもの城について現地調査を行い、関係者から説明を受けました。



文教警察・企業常任委員会

所管：教育委員会、公安委員会および企業庁が所管する事項

今期定例会：平成17年度滋賀県一般会計補正予算等8 議案を審査

これまでの活動：（仮称）長浜高等養護学校の設置、アスベスト対策、新制度違法駐車対策、県内の犯罪発生状況や交通事故発生状況、地域自主防犯活動の取り組みについて調査しました。また、科学捜査研究所の業務概要、県立守山中学校の中高一貫教育の現状、草津市の防犯パトロールの取り組み、湖上安全対策および企業庁南部水道事務所（古川浄水場）の施設概要について現地調査を行い、関係者から説明を受けました。

